

国富町外出支援サービス事業実施要綱

(目的)

第1条 この事業は、居宅において、移送することが困難な高齢者及び心身障害者（以下「利用者」という。）に対して、ワゴン車等（以下「サービス車」という。）を利用して外出支援サービスを行うことにより、交通の便宜を図るとともに利用者の福祉の増進を図ることを目的とする。

(実施主体及び委託)

第2条 外出支援サービス事業（以下「サービス」という。）の実施主体は国富町社会福祉協議会（以下「社協」という。）とする。

(利用者の範囲)

第3条 サービスを利用できる者は、町内に住所を有する者で、次の各号のいずれかに該当するものとする。ただし、利用することにより身体に異常をきたす恐れのある者は除く。

- (1) 移送することが困難な高齢者とは、概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者又はねたきり高齢者等であって、公共交通機関等で通院等が困難であるもの。
- (2) 身体障害者手帳・療育手帳の所持者で、公共交通機関等で通院等が困難であるもの。
- (3) その他、理事長が特に必要と認めた者。

(介護者)

第4条 サービスの利用者は、必要に応じて介護者の添乗を依頼することができる。

- (1) 介護者は原則として、利用者において配慮するものとする。
- (2) 利用者において、介護者を必要とする場合で介護者が得られないときは、社協においてガイドヘルパー派遣を依頼することができる。

(範囲)

第5条 サービス車の利用範囲は次のとおりとする。

- (1) 医療機関受診のための外出（月4回（週1回）を限度とする。）
- (2) 住民登録等官公署用務のための外出
- (3) 在宅福祉サービスや介護予防、生きがい活動支援事業を提供する場所への外出
- (4) 選挙時の投票のための外出
- (5) 福祉団体の主催する研修会、大会への出席のための外出
- (6) その他理事長が特に必要と認めた外出

2 サービス車の運行範囲は、原則として国富町内及び隣接する市町とする。ただし、理事長が特に認めた場合はこの限りでない。

(運行の日時)

第6条 サービス車の運行休業日は、次のとおりとする。

- (1) 土曜日、日曜日、祝祭日及び年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
- (2) その他特別な事由が発生したとき。

2 サービス車の運行時間は原則として、以下のとおりとする。

(1) 町内の利用は、午後1時から午後5時までとする。

(2) 町外の利用は、午前8時15分から午後5時までとする。

(利用手続)

第7条 利用を希望する者は、利用申込書（別記様式第1号）により申し込まなければならない。

2 理事長は、前項の申込みを受けたときは、速やかにその可否を決定し、外出支援サービス車利用承認通知書（別記様式第2号）又は外出支援サービス車利用申込却下通知書（別記様式第3号）により申込者に通知するものとする。

3 利用者がサービスを利用する場合は、利用予定日の5日前までに、利用目的、日時、運行予定地、介護者の有無を申し出なければならない。

(利用料)

第8条 利用料は、無料とする。

(経費)

第9条 サービス車が、有料道路・有料駐車場を利用する場合は利用者の負担とする。

(利用の変更)

第10条 理事長は、サービス車の故障等特別の事由のためサービス車の運行ができないときは、第7条第2項の決定を取り消すことができる。

2 利用承認を受けた利用者が、自己の都合で前条の申し込み条件を変更しようとするときは、速やかにその旨を理事長に申し出なければならない。

(運行書類等の整備保管)

第11条 社協は、サービス車の運行に関する書類を整備保管しなければならない。

(事故報告等)

第12条 サービス車の運転手は、事故が発生したときは、法令に基づく応急の措置をした後、速やかに管理者にその状況を通報し、その指示を受けなければならない。

2 サービス車の運転手は、前項の措置後速やかに事故報告書を作成し、管理者に報告しなければならない。

3 事故に伴う事務は、社協と協議の上、委託事業者が処理するものとする。

(委任)

第13条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。